

七尾市コミュニティバス「ぐるっと7」について

七尾市コミュニティバス「ぐるっと7・西コース」に乗車し、2009～2013年度に「ぐるっと7」のバス停、青山彩光苑～恵寿総合病院を巡りました。2014年度は北陸新幹線の開業を控えた、七尾駅周辺の観光地、公共施設のバリアフリー状況取材して歩きました。

七尾市コミュニティバス「ぐるっと7」・西コース、東コースは「2001年青山彩光苑障害者週間」の企画を行った方々が「七尾市に車いすで乗車できるバス『まりん号』を彩光苑へ」を合い言葉に、運動、署名活動を行い、夢を実現させたものです。

この署名活動は、車いす生活者だけではなく、高階・直津・赤浦地区の住民や小丸山小学校に通学する児童の足の確保も目指したものです。署名活動の後、青山彩光苑利用者・職員・地域住民・地元選出の市議会議員などが、武元前七尾市長に車

いすでも乗車できるコミュニティバス運行の陳情をしました。

その運動の成果が実り、2002年11月より七尾駅から恵寿総合病院・公立能登総合病院・青山彩光苑を經由し、高階地区を結び、車いす2台が乗車できるコミュニティバス・西コースの運行が開始したものです。

2010年から「ぐるっと7」の路線である青山彩光苑～七尾駅の停留所をデジカメラで撮影し、観光やバリアフリー状況取材して報告しています。

「ぐるっと7」西コース・東コースの路線図

